に令 ご和 拶年 **申度** 上東 げ北 ま地 方整 備 局 国 政 関 係 功 労者表彰」 を受賞 れ た

ま申 。上ず げ ま令 す和。二 皆年 様七 の月 安豪 全雨 と災 被害 災に 地よ のり 日災 もさ 早れ いま 復し 興た を皆 心様 よに **b** \ お心 祈よ りり 申お し見 上舞 げい

げ 業 復 まこはお興<u></u> すれ目陰・東。もに様創日 発見で生本 瀬大 災え 災直後から、関係 東北地方整備品 期間も大詰めの味 が震災」の発災か 展開記 順間に進展して 時期を迎えて がら九年四々 のご尽力ので尽力のでいるとしておりまれておりまれ でで河あす川 た り 0 道 路 度 め 末 7 ま 謝 で 0 基 申 لح な

て発 感災ま 謝直た 申後 しか昨 上ら年 げ被十 ま災月 す地の 。 の東 復日 旧本 対台 応風 K_ あ台 た風 つ第 て干 い九た号 だご き災 ま言 しで たも と多 にく つの い情で、 改り めり、

い東 上り 中し上げまれず手として、重なりません。 重地 要域 すに魅 °向力 なを けあ 役支 てる 割え `建 取設 をる り業の 担社 つ会て資 んでまいりま い本 ま整 す備 °Ø まず と担 れい す のと ま手 でで で ح のあ B ご支援。 皆り の災 ご強 ご害 協靭 協時 力で 力に の活 には 程力 感地 謝域 **`**Ø おあ 申の 願る し守

団今 体回 及「 び国 三十交通 個行 人政 のの 皆推様進 をに 表顕 彰著 さな せ功 て績 頂の きまり **じま** たし 。た、 三十 六 名 二百 五. +

第ら長 がです。して年にわれていました。 した。皆様の長年にわたり樋門・樋管笠政事業関係功労者」 に等の わたるご尽力に対しまして、心から敬意の操作業務等を遂行され、地域を水害かの表彰を受けられた「水門等水位観測員」 すっ様 るては 次来

そ等工 でを進にを をないで、 えた、施えたを与行るだ点を す々技良 。で術工 あり、創工を 他意者 の工 模範となる。工夫、また、日本の表彰を受い も困け の難ら でございた皆様 ま克服は、 でし業心で務 か工及 ら事び

のい 発て一 の特事 たに成 め優績 の秀優 ごな秀 尽成地 力績域 にを企 対お業 しさし まめの しら表 された方がれた方が か々け らでら の敬意を表す。 うらい る 次地受 第域注 元です。 事 地に 域お

早本 期台 の風災 復を害 旧は対 等じ策 にめ功 ごと労 尽す者 力る い白の た然彰 たきまに し際け たじら へれ 心厳た かし皆 らい様 感現は 謝を申り、一つのでは、、一つのでは、、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、 件などのに元年度に の困難を、 がです。した東日 〈日

ま はくの すど到り確東 °う底一保北 か叶へ「地 、い重一方 よま点生整 りせ的産備 一んに性局 。取とで り成は、組長、 0 ۳ 理 む力引 所のき 存引続 で上き 支援 すげー 。の被 を そ加災 の速地 たじの り ます め及復 にび旧 ょ は一・ 皆豊復 う ょ 様か興 方で一、 の暮 おら国 お 力し民 添やの えす安 13 ない全 く地· 上上 し域安 げ てづ心

と後 さに せ で皆 頂様 ぎ方 まの °健 と 益 々 0 活 躍 を 心 か ら <u>ک</u> 祈 念 申 げ ま 7

令和二年七月